

平成22年9月 斐伊川水系水質情報

平成22年9月(宍道湖:6日・中海:13日採水)								単位:mg/l(Chl-a: μg/l)		
項目	層	宍道湖NO. 3			中海湖心			米子湾中央部		
C O D	全層	6.1	×	やや高い	3.8	△	平年並み	5.3	△	平年並み
全窒素	上層	0.41	△	平年並み	0.36	○	良好	0.53	△	平年並み
全リン	上層	0.098	★	非常に高い	0.100	☆	かなり高い	0.084	△	平年並み
Chl-a	上層	15	△	平年並み	13	△	平年並み	34	△	平年並み
塩化物イオン	上層	1,840	△	平年並み	12,800	×	やや高い	9,710	△	平年並み
	下層	2,590	△	平年並み	15,400	△	平年並み	10,900	△	平年並み
溶存酸素	上層	7.4			6.5			8.4		
	下層	5.0			2.1			5.3		

前月との比較		宍道湖湖心		中海湖心		米子湾中央部	
項目	層	前月	前月と比較して	前月	前月と比較して	前月	前月と比較して
C O D	全層	4.9	上昇	4.0	横ばい	5.1	横ばい
全窒素	上層	0.51	やや下降	0.34	横ばい	0.40	横ばい
全リン	上層	0.052	上昇	0.050	上昇	0.074	横ばい

アオコが発生しているが、宍道湖の透明度は1.4mから1.3mと横ばい。先月2.6mと良好であった中海湖心は、今月は2.0mと平年値に戻っている。米子湾は横ばいで先月と同じく1.5m。

【評価基準】

前年まで過去10年間(平成19年までは5年間とした)のデータについて統計処理を行い、それに基づき下記の表現とする。

1. 水質値について

- 平均値+標準偏差値の3倍…… ★ 〈非常に高い〉
- 平均値+標準偏差値の2倍…… ☆ 〈かなり高い〉
- 平均値+標準偏差値 …… × 〈やや高い〉
- 平均値-標準偏差値 …… △ 〈平年並み〉

ただし、環境基準値以下の場合は〈良好〉とする。

- 平均値-標準偏差値の2倍…… ○ 〈良好〉
- 〈やや低い〉(塩化物イオン)
- 平均値-標準偏差値の3倍…… ◎ 〈かなり良好〉
- 〈かなり低い〉(塩化物イオン)

2. 水質変化について

- 前月値±標準偏差値の変化…… 上昇、下降
- 前月値±標準偏差値の1/2の変化… やや上昇、やや下降、横ばい

注) 平均値±標準偏差値 …… 全体のおよそ 68.2%

平均値±標準偏差値の2倍… 全体のおよそ 95.5%

平均値±標準偏差値の3倍… 全体のおよそ 99.7%